

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月15日

計画の名称	滋賀県における安全安心な都市公園づくり【重点】(防災・安全)「その2」												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	滋賀県												
計画の目標	南海トラフ巨大地震などの大災害に備え物資輸送拠点となる広域陸上輸送拠点を整備し、緊急輸送機能を強化し、併せて緊急消防援助機能、避難・備蓄機能を備えた防災公園を目指します。 金亀公園において、スポーツ・健康運動の場を備えるだけでなく、多様なレクリエーション機能を備えた、賑わいの創出につながる施設として整備し、利用促進を目指します。 びわこ文化公園において、県立近代美術館のリニューアルと連携し、開園から37年が経過している公園の再整備を行い、相乗効果による公園の賑わいを創出し、利用促進を目指します。 本県の都市公園では施設の老朽化に伴う安全性が課題となっており、このような老朽化した都市公園施設の安全性を確認するとともに、効率的な維持管理を目的に長寿命化計画を策定する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	14,350	A	14,350	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	都市公園における陸上輸送拠点を整備 都市公園における陸上輸送拠点の増加面積	0ha	1ha	4ha
2	都市公園における大会やイベントの利用回数の増加 都市公園における大会やイベント回数の増加率(当初:38回)	100%	100%	130%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	滋賀県	直接	滋賀県	-	-	都市公園事業(金亀公園整備事業)	第3種陸上競技場、駐車場	彦根市						10,560	1.7	策定済	
	A12-002	公園	一般	滋賀県	直接	滋賀県	-	-	都市公園事業(金亀公園整備事業)(緊急点検)	浸水対策	彦根市						80	1.7	策定済	
	A12-003	公園	一般	滋賀県	直接	滋賀県	-	-	都市公園事業(びわこ文化公園整備事業)	園路、駐車場	大津市						470	2.83	策定済	
	A12-004	公園	一般	滋賀県	直接	滋賀県	-	-	都市公園事業(金亀公園整備事業)(5か年防公)	災害時に広域防災拠点となる防災公園の整備	彦根市						3,240	1.7	策定済	
												小計						14,350		
												合計						14,350		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 滋賀県公共事業評価監視委員会にて実施	事後評価の実施時期 令和4年2月9日
	公表の方法 ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	防災に関する整備により、災害時の陸上輸送拠点となるエリア、緊急物資の移動経路および避難経路が確保された。また、平常時には公園利用者の利便性の向上、賑わいの創出につながった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
（仮称）県営金亀公園において、地域防災計画に基づき、災害時の物資輸送拠点である広域陸上輸送拠点となる防災公園の整備を引き続き、推進する。また平常時においても、整備したものを有効に活用し、地域住民や利用者団体、ボランティア、民間事業者などと連携し、賑わいの溢れる都市公園にしていく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	都市公園における陸上輸送拠点の増加面積		
	最終目標値	4ha	びわこ文化公園において、大型車両の転回場所の整備および通行に対応した舗装整備によって0.3ha確保。金亀公園については、耕作地であった対象箇所の造成が終わり、災害時に飛行場外離着陸場や宿営可能場所、緊急避難所などに利用できる場所が4haを確保。よって、目標値を達成。
最終実績値	4ha		
2	都市公園における大会やイベント回数の増加率		
	最終目標値	130%	令和2年度からは新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、都市公園の駐車場や園内施設の閉鎖などがあったが、イベントの1回あたりの規模を管理が行き届く範囲に縮小する、密集しないように会場内の配置を広く使うなどの工夫を行い、目標値を達成。
最終実績値	137%		